



Press Release

2016年11月1日

アリオン株式会社

アリオン、自社開発した HDMI2.0 用コントローラが 公式ツールとして HDMI Forum に認定

--『ALLION AJSC-1』と『ALLION AJSC-TPA-RR』を組み合わせた試験手順が、HDMI 2.0 CTS MOI に掲載--

アリオン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：中山英明 以下アリオン）は、自社開発した HDMI 試験用コントローラ「**ALLION AJSC-1**」（以下 AJSC-1）およびテストポイントアダプタ「**ALLION AJSC-TPA-RR**」（以下 AJSC-TPA-RR）の両機種が、HDMI Forum より正式に **HDMI 2.0 コンプライアンス試験用ツールとして認定**を受けたことを発表致します。今回の認定を受け、これまではデバッグや制御用途としてご利用いただくことが主な目的だったこれらのツールが、今後は正式な HDMI 2.0 コンプライアンス試験用のツールとしてご利用いただくことが可能となります。

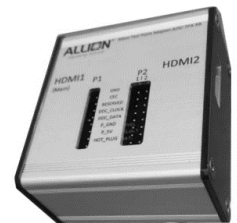
◆ ALLION AJSC-1 機能と特徴

- 2タイプの制御モードを搭載。Sink, Source の両機器に対応
- EDID/SCDC 読み書き用ソフトウェア同梱。パラメータを簡単に書き換え可能
- 様々な EDID のプリセットを搭載
- 軽量でコンパクト。USB バスパワー駆動で取り扱いが簡単



◆ ALLION AJSC-TPA-RR 機能と特徴

- Sink-Source 機器間の+5V Power/HPD/CEC/DDC/Utility 信号について個別にジャンパーで分離可能
- +5V Power/HPD/CEC/DDC/Utility 信号の問題現象を、直接確認しながら解析



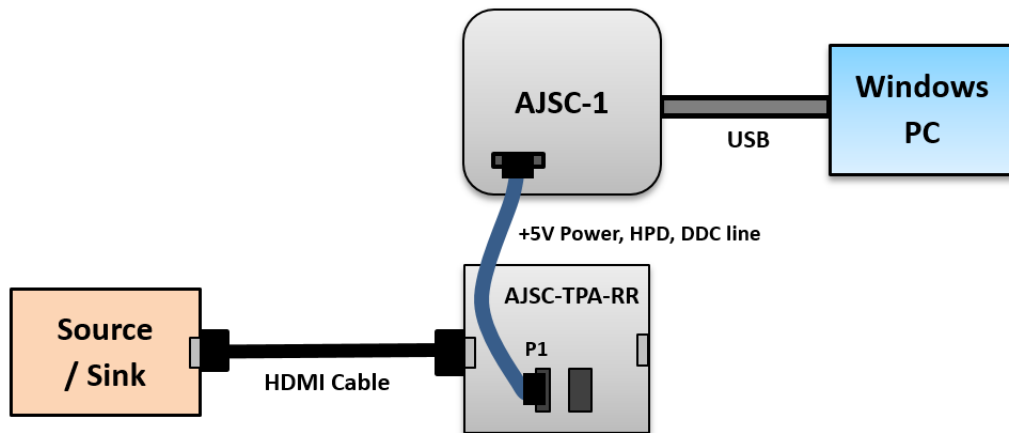
アリオンは、HDMI 2.0 の各試験項目の手順を記した CTS（Compliance Test Specification）6 種類の MOI（Method of Implementation）を考案し、正式な認証試験手順となるよう HDMI Forum に提出しておりました。HDMI Forum は、これら 6 種類すべての MOI を正式な試験手順として認定しました。以下の MOI において、「AJSC-1 + AJSC-TPA-RR」、そしてコンプライアンス試験用ソフトウェアを組み合わせた試験手順が正式な MOI として掲載されています。

◆ HDMI Forum が承認したアリオン作成の MOI

- HF1-23 Source E-DDC Protocol - Clock Stretching
- HF2-10 Sink Video Timing - 6G - HF-VSDB
- HF2-31 Sink EDID - YCBCR 4:2:0 - Data Blocks
- HF2-32 Sink EDID - YCBCR 4:2:0 BT.2020 - Data Block
- HF2-35 Sink EDID - YCBCR 4:2:0 Deep Color HF-VSDB
- HF2-53 Sink EDID - HF-VSDB



◆ AJSC-1 + AJSC-TPA-RR 接続図



◆ 参考リンク

- “ALLION AJSC-1” 製品紹介 <http://jp.allion.com/index.php?view=custom1&d=101>
- “ALLION AJSC-TPA-RR” 製品紹介 <http://jp.allion.com/index.php?view=custom1&d=105>

製品の資料請求および購入につきましては、アリオン営業部(service@allion.co.jp)までお問い合わせ下さい。

※ 記載されている情報は発表日現在のものです。予告なしに仕様、そのほか本リリースに記載の情報が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

報道関係 お問い合わせ先

アリオン株式会社 技術部 マーケティング担当 上西

〒141-0022 東京都品川区東五反田三丁目 20-14 住友不動産高輪パークタワー 1F/12F

Web: <http://www.allion.co.jp/> TEL: 03-5488-7368 (代表) E-mail: marketing-info@allion.co.jp